

人のためゆずる心の積徳運転

「事故ゼロ」を推進!

六日から春の交通安全週間

「日本一交通事故の少ない心ゆたかなまちづくり」をスローガンに、こしも四月六日から十五日までの十日間、春の交通安全運動が展開されます。この運動は毎年春・秋の二回全国的に実施され、歩行者・運転者をはじめ、路上交通に関係するすべての人に交通安全思想を周知徹底し、正しい交通ルールを守って交通事故を防ぐことを目的としています。

奈良市でも「交通事故死者ゼロ」を目標に警察・関係諸機関はもちろん、全市民の協力のもとこの運動を真剣に展開していきます。

奈良警察署管内での昨年中の交通事故発生総数は千六百六十五件で、前年より三百五十五件(二七・五%)減少しました。このうち人身事故は前年より一八・九%、物損事故も同一一五・五%、負傷者も同一九%の大幅減を示していますが、死者数だけは残念ながら二人ふえ二十七人となっています。しかしことは、昨年十二月十五日から現在(三月二十日)までの九十五日間に交通事故による死亡者ゼロといううれしい傾向がづづいています。

奈良市ではこの記録をさらにのばして、ことし一年間の「ゼロ」をねがって、春の交通安全運動では、歩行者とくに幼児と、今春はじめて幼稚園や小学校へかよう子どもの事故防止と、自転車事故防止を重点点にとりあげ、運転者には「積徳運転」の励行、学童・園児には通学通園の正しい歩行訓練を中心とした諸施策を積極的に推進します。

そのため運転者には「人のためゆずる心の積徳運転」、歩行者には「止まらず、待ちます、車のきれるまで」、子どもには「きをつけて、まいにちとおるみちだけ」の標語をかかげ、二十五万市民総ぐるみの運動にまで盛り

あげるよう、つぎのような事業を計画しています。

市民への啓発 ①積徳運転十則を中心に、市民に積徳運転の実践を呼びかける。②四月六日午前十時から正午まで近鉄奈良駅など七カ所で、交通安全推進協力員や関係機関・団体の協力をえて、歩行者や運転者に積徳カレンダー、花の種、交通安全標語入りのかつばら・マッチ・風船などを配る。③交通安全母の会、市内各自治会長、老人クラブ、婦人会、日赤奉仕団、市内各事業所へ協力を依頼して、職場から家庭まで交通安全思想の浸透をはかる。④市役所本庁前、関西電力奈良支店、学園前ショッピングセンター、行基広場に交通安全啓発用懸垂幕を掲げる。⑤市内幹線タミナルに三百本の交通安全

旗を立て注意をうながす。学校・幼稚園で①すでに設定されているスクールゾーン内の交通安全施設を総点検する。②四月十二日に二名小学校で新入児童・PTA役員を対象に、正しい歩行のしかた講習会を開く。③四月十三日大安寺小学校講堂で一・二・三年生と父兄を対象に母と子の交通安全教室を開く。④「やすらぎの道」の八軒町と奈良警察署東側の市道で、子ども用自転車の無料診断を実施する。⑤四月八日、新入児童に交通安全啓発ビラ(父兄用)とワッペン(子ども用)を配る。

交通環境の整備 ①道路を広く正しく使う運動として、路上の迷惑駐車・不法駐車車の追放と、道路環境調査をする

四色パトロール隊(市・県道路パト、消防車、警察パト、レッカー車、市広報車)が悪質な路上駐車車両を排除する。②運動期間中に発生する事故を中心に、奈良警察署が主体となり、国・県・市の道路管理者と関係機関が合同で交通事故多発地の現場診断を行ない、危険防止の措置を検討する。

【参加資格】一般の部は奈良市在住または在勤の方▽生徒の部は市内中学・高校の在籍者。

【申し込み】申込み書に団体名、代表者の住所・氏名、電話番号、個人競技は住所・氏名・電話番号をいづれも種目ごとに書いて、二通を市内紀寺町八二六市教育委員会事務局保健体育課内「市民体育大会事務局」(電話〇六五二一〇三番)へ四月二十日までに提出。

枯れ草は火事のもと

刈り取って安全なところで焼きましょう

空地や道路ぎわとか山すそ

の農道、休耕地などに枯れ草が茂っています。空気が乾燥する春先から五月の新緑にかけては、これらの枯れ草がたばこの吸いがらや、子どもの火遊びなど、ちょっとした火種ですぐに燃えあがります。

奈良市でもこのような火災がもとで、毎年数件の山林火災が起こっています。

そこで市消防本部では、枯れ草からの山林火災を未然に防ぐために、空地の所有者や管理者をはじめ市民のみならず、つぎのことを守ってもらうよう協力を呼びかけています。

△枯れ草はすみやかに刈りと安全な場所へ焼きましょう。その場合は、前もって十分な消火準備をし、焼却中はその場を離れず監視する。また消防署への事前届け出を忘れないように。

△空地で子どもたちにマッチなどを使った火遊びをさせない。火遊びを見つけたらだれでも厳重に注意しや

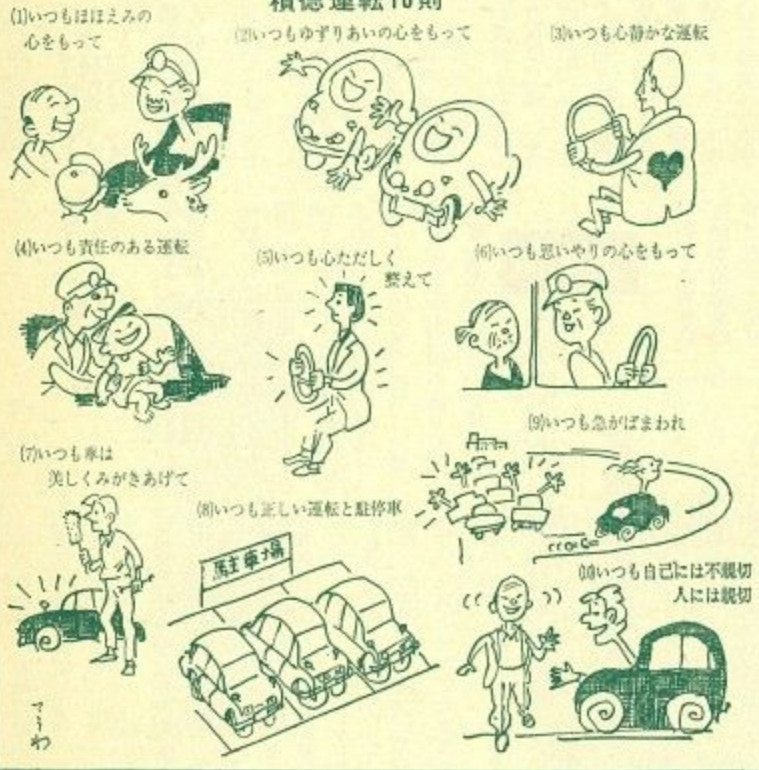


積徳運転

どんな場合でも自分本位の考えをすて、他人の身になって、ゆずり合う心ゆたかな運転をすることです。

奈良警察署

積徳運転10則



「忘れるな 山のこころえ 火のしまつ」を統一標語に、山林火災予防運動が、四月一日から七日までの一週間、展開されています。

この運動の対象は①山林で働く人②ハイカーなどの入山者③森林所有者④宅地造成業者⑤その他農耕者等で、本部を中心に活発な運動をくり

【申し込み】申込み書に団体名、代表者の住所・氏名、電話番号、個人競技は住所・氏名・電話番号をいづれも種目ごとに書いて、二通を市内紀寺町八二六市教育委員会事務局保健体育課内「市民体育大会事務局」(電話〇六五二一〇三番)へ四月二十日までに提出。

【表彰】団体各種目男女別に一位に優勝杯、二位まで賞状。個人は三位まで賞状。さらに全員に参加賞。

【種目と参加者】陸上競技▽一般・高校・中学・スポーツ少年団の各男女▽ソフトボール▽一般女子または男女混成、高校・中学女子、家庭婦人▽バレーボール▽一般・中学各男女▽婦人バレー▽バスケ▽一般・高校・中学各男女▽卓球▽一般・高校・中学各男女▽庭球▽一般・高校・中学各男女▽野球▽一般・高校・中学▽バドミントン▽一般・高校・中学各男女、家庭婦人▽ハンドボール▽一般・高校各男子▽中学男女▽しゅう球▽一般・中学

▽柔道▽一般・高校・中学▽剣道▽一般・高校・中学▽空手道▽自由組手(一般、スポーツ少年団)▽相撲▽一般・高校、中学▽弓道▽一般、高校、女子▽アーチェリー▽一般、高校、中学▽体操▽高校・中学各男女▽ウエイトリフティング▽フライ・バンダム・フェザー・ライト・ミドル・ライトヘビー各級▽ライフル射撃▽けん銃・ライフル▽クレイ射撃▽トラップ、スヤート▽サイクリング▽浄瑠璃寺方面コース約四十km▽レクリエーション▽民踊▽フォークダンス

第28回市民体育大会
来月12日、38会場で
申し込みは20日までに

市に建築指導課新設

今月から確認・許可扱う

奈良市では、四月一日から建設局内に建築指導課を新設。これは市が県と協議して事務移管をし、特定政庁として奈良市に建築主事を置いてその事務を行なうもので、いままでは県の建築課で取り扱っていた建築基準法による確認・許可の事務は、四月一日から市の建築指導課で行なうことになりました。したがって今後奈良市内に建築しようとする場合は、市役所建設局建築指導課で確認を受けていただくこととなります。

確認申請の手続きは従来と変わりはありませんが、他の法令(都市計画法、古都保存法

関係書類縦覧

都市計画道路
大和中央道など

奈良市が施工する大和都市計画道路事業のうち、大和中央道と六条奈良阪線がこのほど県知事から認可されました。関係書類は市都市計画課で縦覧していただけますので、希望者はいづれでもご覧ください。

大和中央道は東通乾谷奈良線を北に延長し、平城ニュータウンを通り京都府に入るもので、市施工事業区間は延長千八百二十六尺(幅二十四



尺)で、また六条奈良阪線は現在循環線まで出来ているのを

電話番号が 変わりました

市教育委員会事務局と社会福祉事務所の電話番号が4月1日からつぎのように変わりました。

- 【教育委員会】**
- 総務課 (26) 6511(代表)
 - 社会教育課 (26) 6514(代表)
 - 学校教育課 (26) 6518(代表)
 - 保健体育課 (26) 6521(代表)
 - 教育長室 (26) 6525
 - 同和推進室 (26) 6526
- 【社会福祉事務所】**
- 福祉課 (26) 6501(代表)
 - 保護課 (26) 6506(代表)

4月1日から

1974 行事予定

- 4月**
- 【月間】身体障害者福祉強調運動、郷土緑化推進運動
- 1日(月) エープリルフル、緑の週間(～7日)、山林火災予防運動(～7日)
- 保護世帯緊急生活一時金支給(～10日)
- 4日(木)
- 林野火災想定訓練(中登美ヶ丘2丁目)
- 6日(土) 春の交通安全運動(～15日)
- 市立小・中学校始業式
 - ボーイスカウト北和地区協議会と同韓国慶州地区連合会の姉妹提携調印式(県公会堂)
- 7日(日) 世界保健デー
- 8日(月)
- 市立小・中学校入学式
 - 市立幼稚園・高等学校始業式
- 9日(火)
- 市立幼稚園入園式
- 10日(木) 婦人週間(～16日)
- 一条高校入学式
 - 下水道事業受益者負担金説明会(～15日) 手貝町、今在家町、川上東町、飛鳥小学校、高門公民館)
 - 新年度みそづくり講習会始まる(みそ会館)
 - 火災防犯警防対策訓練(西大寺竜王町)
 - 家事相談室(西部公民館)
- 【中旬】
- 年齢引下げによる新該当者の老人手帳交付
- 14日(日)
- 花の市(行基噴水広場・西部公民館横)
- 18日(木) 発明の日
- 19日(金) 環境衛生週間(～25日)
- 火災防犯警防対策訓練(山陵町)
- 20日(土) 郵便(切手)週間(～26日)
- 第28回市民体育大会参加申込み締切り
- 24日(水)
- 警防対策訓練(中山町3・4丁目)
 - 家事相談室(西部公民館)
- 29日(月) 天皇誕生日

南へ延長、国鉄桜井線をまたいで東通乾谷奈良阪線に結ぶ四百九尺(幅二十六尺)の

区間となっています。参照

おそろしい交通事故にそなえて、行政区域が隣接している奈良・大和郡山・天理・生駒の四市の市民が互いに助けあうことと、北和都市連合交通災害共済組合が発足してから六年たちました。

この間、奈良市の加入者に八百二十六件、三千二百五十七万一千円の見舞金が支払われてきました。

この見舞金がことし四月以降の加入について大幅に増額、充実されることになりました。

意 見

善 意 銀 行

十二月二十七日 奈良市清掃工場職員一同から市身障者団体へ八千五百円。これは市身障者福祉協会へ。

▼西宮市獅子ヶ口町増田康弘さんから奈良警察署を通じて六千円。▼大安寺町出合日地孝孝之助さんから恵まれない老人のために二万円。

(今年分)

一月七日 南水井町萩塚繁治さんから小餅三升。これはすぐに和楽園へ。

同八日 あやめ池南一丁目藤田直子さんから愛の定期便二万円。▼高畑町奈良ホテルから善意の小箱義金六千六百元。▼匿名氏から五千

円。

同九日 鶴岡院町中西政治郎さんから善意の小箱義金千四百六十七円。

同十日 西大寺高塚町高野正雄さんから亡父の供養として二万円。▼南水井町玉井猛史さんから奈良警察署を通じて五百円。

同十四日 榊井地区民生委員一同から善意の小箱義金五千八百二十円。

同十六日 中登美ヶ丘原田直一さんから老人福祉のため一万円。▼あやめ池町南六丁目河崎茂さんから亡くなった長男の供養として十万円。▼都路局消印の愛の匿名定期便六千円。▼興善院町尾尾隆弘さんから亡母の供養として十万円を和楽園へ。

同十七日 秋篠早月町新井三電さんから奈良警察署を通じて一万円。

同十八日 笠屋町黒田末野さんから三千円。▼北葛城郡上牧村役場税務課長吉中久次さんから一万円。

同二十二日 二名町旭ヶ丘平岡章良さんから奈良警察署を通じて千円。▼奈良警察署から交通遺児基金として二万二千二百三十三円。

同二十五日 匿名氏から八百円。▼五条町辻笑子さんから奈良警察署を通じて六百八十九円。

同二十八日 中新屋町中本美津栄さんから一万円。

同三十一日 奈良ロータリークラブから十万円と物品八千点。

二月二日 勝南院町山田テイさんから亡夫供養に和楽園へ十万円。榊井小学校児童文庫へ五万円。

同四日 井上町高林寺住職稲葉珠慶さんから実行による浄財五万五千八百円と白米約六・八袋、砂糖一袋を和楽園へ。

同六日 富雄元町石田小菊さんから奈良警察署を通じて一万二千円。▼奈良女子大学付属小学校三年星組飯田敦子さんから四万二千円。

▼匿名氏から奈良警察署を通じて一万一千五百円。▼奈良警察署一署員から五百五十円。

同八日 二名城ヶ丘藤井庄一郎さんからカラテレビ一台。

同十二日 富井信博さんから五人から二万五千円。▼秋篠

学生以下千四百円(七百円)。

【見舞金】

死亡した時二百万円(五十万円)。六カ月以上のけがが二十万円。三カ月以上のけがが十万円(五万円)。一カ月以上のけがが四万円(二万円)。十五日以上のけがが二万円(新設)。十五日未満のけがが五千元(新設)。

他人のめい わくになる 青空駐車は やめましょ

三月五日 大森町森孝美さんから中古カラテレビ一台。

同七日 秋田大保存会県支部(丸田正明支部長)から二万円。▼鶴舞西町松原茂さんから亡妻の供養にと県立ガンセンターへ五万円。

同十一日 西ノ京町本井気比作さんからタオル、石ケンその他三品。

同十二日 西大寺小坊林綾子さんから奈良警察署を通じて八千七百八十円。▼中町藤の木前川順浩さんから奈良警察署を通じて千三百四十五円。▼秋篠三和町辰己徹さんから同じく五百円。▼榊井地区民生委員一同から善意の小箱義金五千五百円。

同十四日 あやめ池町藤田直子さんから愛の定期便二万円。▼高畑善提町中郁江さんからふとん五組。これは成美学寮へ。▼七条町勝井昭三さんからランドセル一個。

同十五日 一条高校一年三組一同から千五百円。

同十八日 大和郡山市筒井町河路恵一郎さんから奈良警察署を通じて二万円。▼奈良警察署から千円。▼匿名氏から郵送で一万円。

同十九日 芝辻三丁目大西マサ子さんと小西ミサ子さんから大徳安宿宛へ三千元。▼奥守町竹田真一さんから折りたたみイス三十一脚と机九脚。これは大徳安宿

宛へ。

同二十日 西大寺北町一丁目飯田敏彦自治会長から放生駒保氏葬儀のあと家財整理をして八万九千八百円を預託。

同二十二日 東包永町井上令子さんから亡夫の十七回忌供養として十万円。▼柳生下町塩田佐兵衛さんから二千元。

同二十五日 二名町松本一雄さんから五千円。▼あやめ池小学校を卒業した六年一組一同から三千七百八十八円。▼生駒市門前町福好啓真さんから菜もろみ四百個入り三十二箱。これは和楽園と大徳安宿宛へ十六箱ずつ。

同二十六日 奈良警察署から

した。これにともなって会費も一日一円が二円に増額されました。

四月から新しい共済に切りかえを希望される方は、授護年金課か、市各出張所・連絡所へ申し出てください。

新しい会費、見舞金はつぎのとおりです。カッコ内は旧金額。

【会費】

- 一年会員(一人年額) 一般七百三十円(三百六十五円)。中学生以下五百円(二百五十円)
- 三年会員(一人三年) 一般二千円(千円)。中

【家事相談室】

市西部公民館では今月から「家事相談室」をつぎのように開きます。夫婦関係の調整・離婚、相続、親子・親族の問題など家庭いっさいの問題について相談に応じ、その問題が家庭裁判所で取扱うことのできるものであれば、申し立ての手続き、ま

た他の役所や施設を利用した方がよい場合はその指示をするなど、ケース・バイ・ケースで適切な指導・指示をします。相談には家庭裁判所から係官が出向いて担当します。

▼開設日 四月十日(水)

▼開所時間 毎月第二・第四水曜 日午前十時～午後三時(八月は午前中)

▼場所 市西部公民館

▼費用 無料

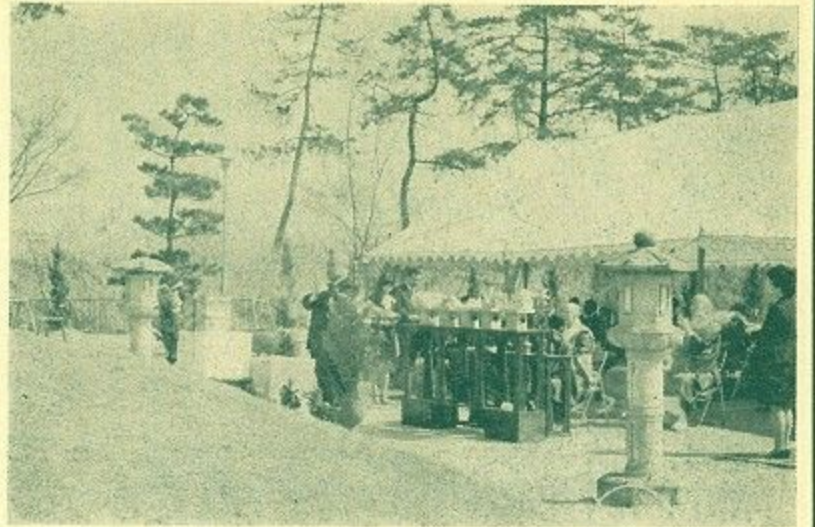
市役所へのご用は…

電話 24-3001～6 番

○苦情・要望・相談・問い合わせ
○戸籍謄抄本・付票・住民票の請求
などにご利用ください

…電話サービスセンターへ

慰霊法要—慰霊塔公園で(拜礼するのは鍵田市長)



霊よ安かれ 春の戦没者 慰霊法要

市遺族厚生会(西田松太郎会長)主催の戦没者春季慰霊法要が三月十八日午前十時から市内五条町の慰霊塔公園で行なわれました。毎年春のお彼岸の行事で、遺族会各地区代表と市関係者、地元代表者ら百人が参列しました。

生活の知恵 学ぶ

新生活学校 新学年生つもの

「かしこい消費者から考える消費者へ」をキャッチフレーズに、新生活実践運動の場として、奈良市には四つの新生活学校があります。この学校は主婦を、主体メンバーとする勉強会で、その日その日の暮らしのなかのいろいろな問題を持ちよって共に考え、解決のめちをさぐるというもの。月一回開催で、テーマは食品衛生・洗剤・計量・年金・不用品交換会・共同購入など日常生活に密着したものがばかり。

屋外・野外に広告物を出すときは

奈良市では、いま総力をあげて美しいまちづくりに取り組んで、それに二十四万市民の協力をお願いしています。これにこたえて西大寺北町一丁目自治会では、町内のごみ箱(写真)を設置してゴミを捨てないよう呼びかけました。その効果はテキメン、いままで空地や道路にすてられていたゴミが、いっぺんに減り、まちは見違えるようにきれいになったといえます。

効果てきめん



まちなごみ箱 協力を要請しています。これにこたえて西大寺北町一丁目自治会では、町内のごみ箱(写真)を設置してゴミを捨てないよう呼びかけました。その効果はテキメン、いままで空地や道路にすてられていたゴミが、いっぺんに減り、まちは見違えるようにきれいになったといえます。

屋外広告物は、特定の地域、物件に対しては掲出することが禁止されています。例えば風致地区、歴史的風土保存区域、史跡、名勝または天然記念物として指定された地域、第一種住居専用地域、名阪国道(国道25号)両側五百以内の地域などが禁止地域となっています。

また禁止物件としては橋りょう、街路樹、郵便ポスト、電話ボックス、公衆便所などがあり、これらに広告物を表示することはできません。しかし国または地方公共団体、知事が認める公共の団体の出す広告や自己の事業または営業について広告する場合で、その事業所、営業所に表示するものは、一定の基準内において適用除外とされています。

志を立てて精進だ 中卒就職者激励会



中学卒業生就職者激励会(正面) 鍵田市長

ことし市立中学校を卒業して就職する若者を激励する会が、三月十五日午前十時から友楽観光ビル(市内角振町)五階で開かれました。市と市教育委員会が主催で毎年開かれています。

鍵田市長は「これから社会へ出ると、いろいろな困難なことにつきあたるだろうが、これをさけてはいけません。むしろ苦勞を買って出るぐらいの気持ちで向かえば、道はおのずから開ける。また社会に巣立つこの機会に、なにか志を立て、それにむけて精進を重ね立派な人間になってもらいたい」と激励、「立志」と自筆の文字を授けぬいたタオルを出席者代表の若草中西正裕君に手渡しました。

両小学校開校式

西郊地区の人口増加にともなう新設された市立二名(米田敬校長、二名町)・東登美ヶ丘(福本良一校長、押熊町)両小学校の開校式が、三月十日午前九時から体育館で開校式、同月校舎完成とともに移転していただくので、体育館施設が整ったところで挙式したものです。



二名小学校の開校式(お礼のことばを述べる児童代表5年生泉信行君)

奈高大柳生分校 「自強」碑残し廃校

長)で、三月二十二日午前十時から開校式が行なわれました。これに先立って校庭では「自強」と鍵田市長の筆に成る記念碑の除幕式が行なわれました。開校式には鍵田市長・中尾市議会議長・吉村県教育委員長はじめ学校・育友会関係者、卒業生ら百人が出席

しました。鍵田市長は「入学が少なくなり廃校のやむなきに至ったが、自強してやまぬ」とのことばがあるように、この地をこのまま埋もれさせず、市が計画している「青少年土ともともに生きる家」として生かしていきたい」とあいさつしました。

「市政映画」は市で「をどうぞ」映画と海外向け奈良市紹介映画の貸し出しを行なっています。市政映画は市政の各分野をくわしく描いたもので、「清掃」「福祉都市宣言のまちなら」「奈良」一、二部の計四本があります。海外向け紹介映画「古都奈良」は、奈良市が姉妹都市関係を結んでいる国外の都市の市民に、奈良を理解してもらおうと製作したもので、奈良のもつ歴史的風土、古文化財、現代生活などを紹介しており、日本語版のほか中国語版があります。いずれも十六センチカラー、二十、三十分のもの。

市では自治会・団体・職場・学校などのほか各種の集会には求めに応じて巡回映写をしていますので、上映希望の向きは市広報公聴課(電話011-111番)へどしどし申し込んでください。